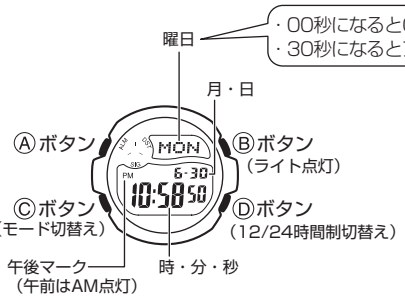
Operation Guide 3137

CASIO

操作のしくみと表示の見方 Ⓒ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

時刻モード



＜曜日の見方＞

SUN：日
MON：月
TUE：火
WED：水
THU：木
FRI：金
SAT：土

★12/24時間制表示切替えについて

時刻モードで、Ⓓボタンを押すごとに、12時間制表示（午前 "AM" ／午後 "PM" ）と24時間制表示とが切り替わります。

★表示切替えについて

時刻モードのとき、Ⓐボタンを押すと、現在設定されているホームタイム都市が表示されます。

Ⓒ

※アラームモードのまま2～3分間すると、自動的に時刻モードに戻ります。

Ⓒ

ワールドタイムモード



タイマーモード



Ⓒ

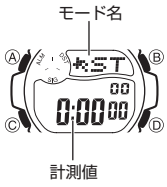
Ⓒ

アラームモード



Ⓒ

ストップウオッチモード



ライト点灯について

セット中（表示点滅）以外のどのモードのときでも、Ⓑ ボタンを押すと約２秒間ライトが点灯します。

※ 時刻モードのときは、ライト点灯に合わせてアニメが表示されます（4種類）。

＜ご注意＞

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 発光中に Ⓑ ボタン以外のボタンを押したり、アラームなどが鳴ると発光を中断します。

操作音について

モード切替え時などに鳴る操作音の ON ／ OFF を切り替えることができます。

■ 操作音の ON ／ OFF 設定



セット中（表示点滅）以外のどのモードのときでも

Ⓒ ボタンを約３秒間押し続けます

➟ 確認音が鳴り、操作音のON／OFFが切り替わります。

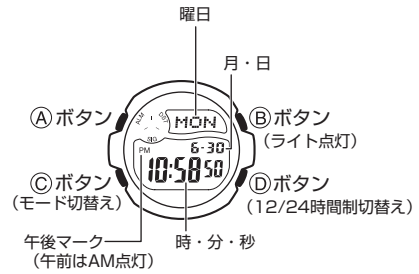
※ 操作音を OFF にしているときは、マークが点灯します。

※ 操作音が OFF でも、アラーム音、時報音、タイマーのタイムアップ音は鳴ります。

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

■ 時刻・カレンダーのセット



1. セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けます

➡「秒」が点滅します。

2. 「秒」合わせ…30 秒以内の遅れ／進みの修正

時報に合わせて Ⓓ ボタンを押します

➡「00 秒」からスタートします。

※ 秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります（時報は「時報サービス117番」が便利です）。

3. サマータイム（DST）* の ON／OFF を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡DSTマークと “ON” または “OF” が点滅します。

Ⓓ ボタンを押します

➡ “ON” または “OF” が切り替わります。

※ “OF” ＝サマータイム OFF（通常時間）
“ON” ＝サマータイム ON（夏時間）

※ サマータイムを ON にすると通常の時刻より 1 時間早まります。

※ サマータイムをONにすると時刻モード、アラームモードでDSTマークが点灯します。

* サマータイムとはDST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご使用の際には十分ご注意ください。

4. ホームタイム都市を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡都市コードが点滅します。

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

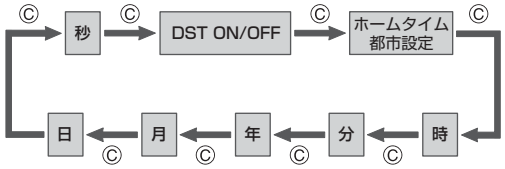
➡ Ⓓ または Ⓑ ボタンを押すごとに都市コードが切り替わります。（「都市コード一覧」参照）

※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りします。

5. 「時刻・カレンダー」合わせ

a. **Ⓒ ボタンを押します**

➡ Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



b. **Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します**

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りします。

a. ～ b. の操作を繰り返して、「時刻・カレンダー」を合わせます。

※「時」のセットのとき午前（AM）／午後（PM）、または 24 時間制にご注意ください。

※「年」は 2000 ～ 2099 年の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

6. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

➡点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま 2 ～ 3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

ワールドタイムの使い方

Ⓒ ボタンを押して、ワールドタイムモードにします。

ワールドタイムモードでは、世界30都市（29タイムゾーン）の時刻を簡単に知ることができます。

※ ワールドタイムモードに切り替えると、前回選んだ都市の時刻を表示します。

時刻モードで基本時刻およびホームタイム都市をセットすると、時差にしたがい他の都市の時刻も自動的にセットされます。
*「時刻・カレンダーの合わせ方」参照。

※ ワールドタイムの「秒」は基本時刻の「秒」に連動しています。

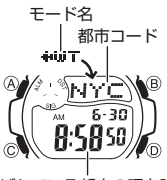
※ 基本時刻を24時間制にしているときは、ワールドタイムも自動的に24時間制で表示されます。

■ 都市のサーチ

ワールドタイムモードのとき、Ⓓボタンを押します

➡Ⓓ ボタンを押すごとに各都市の時刻を表示します。

※ Ⓓ ボタンを押し続けると、早送りします。



■ サマータイム（DST）について

サマータイムとはDST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

■ サマータイムのON／OFF設定

準備：ワールドタイムモードのとき、Ⓓ ボタンを押して、設定したい都市を選びます。

Ⓐ ボタンを約1秒間押し続けます



➡Ⓐボタンを約1秒間押し続けるごとにサマータイムのON／OFFが切り替わります。

※ サマータイムがONのときは、DSTマークが点灯して、通常の時刻より1時間早まります。

※ 各都市ごとにサマータイムを設定することができます。

■ 都市コード一覧

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
PPG	−11	パゴパゴ	RAI	−1	プライア	DEL	+5.5	デリー
HNL	−10	ホノルル	LON	+0	ロンドン	DAC	+6	ダッカ
ANC	−9	アンカレジ	PAR	+1	パリ	RGN	+6.5	ヤンゴン
LAX	−8	ロサンゼルス	CAI	+2	カイロ	BKK	+7	バンコク
DEN	−7	デンバー	JRS	+2	エルサレム	HKG	+8	香港
CHI	−6	シカゴ	JED	+3	ジェッダ	TYO	+9	東京
NYC	−5	ニューヨーク	THR	+3.5	テヘラン	ADL	+9.5	アデレード
CCS	−4	カラカス	DXB	+4	ドバイ	SYD	+10	シドニー
YYT	−3.5	セントジョーンズ	KBL	+4.5	カブール	NOU	+11	ヌーメア
RIO	−3	リオデジャネイロ	KHI	+5	カラチ	WLG	+12	ウェリントン

※この表は2007年6月現在作成のものです。
※この表の時差は協定世界時（UTC）を基準としたものです。

アラーム・時報の使い方

Ⓒ ボタンを押して、アラームモードにします。

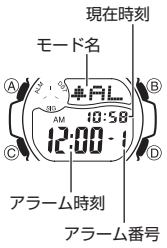
本機には、時分を設定できるアラームが5本あります。設定した時刻になると10秒間電子音が鳴ります。また、毎正時（00分）に時報を鳴らすこともできます。

■ アラーム時刻のセット

1. アラーム番号を選ぶ

アラームモードのとき、Ⓓボタンを押します

➡「アラーム1→2→3→4→5→時報→アラーム1・・・」の順で表示が切り替わりますので、セットしたいアラーム番号を選びます。



2. セット状態にする

Ⓐボタンを約1秒間押し続けます

➡「時」が点滅します。

※ アラームONマークが点灯して、自動的にアラームONになります。

3. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」⇔「分」で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

4. 点滅箇所のセット

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ·Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。

3.～*4.* の操作を繰り返して、「アラーム時刻」を合わせます。

※「時」のセットのとき午前（AM）／午後（PM）、または24時間制にご注意ください。

※ 基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。

5. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します ➡点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

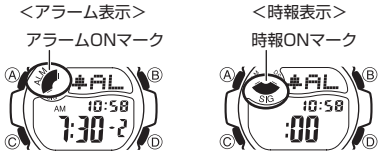
■ アラーム・時報のON／OFF設定

準備：アラームモードのとき、Ⓓ ボタンを押して、鳴らしたいアラーム番号を選びます。また、時報を鳴らしたいときは時報表示を選びます。

Ⓐ ボタンを押します

➡Ⓐボタンを押すごとに、アラームONマークまたは時報ONマークが点灯／消灯を繰り返します。

※ それぞれのマークが点灯しているときがONとなり、アラーム·時報が鳴ります。



■ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

■ モニターアラーム

アラームモードのとき、Ⓓ ボタンを押し続けると、押し続けている間アラーム音が鳴ります。

ストップウオッチの使い方

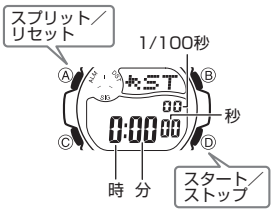
Ⓒ ボタンを押して、ストップウオッチモードにします。

ストップウオッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99(24時間計)まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、Ⓓ ボタンを押します

➠ Ⓓ ボタンを押すごとに、計測がスタート／ストップします。



★計測中に Ⓐ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります（SPL 表示）。
★計測終了後 Ⓐ ボタンを押すと、計測値が０に戻ります（リセット）。

●通常計測

Ⓓ スタート → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

＜積算計測＞

ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⒹボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓓ スタート → Ⓐ スプリット計測 → Ⓐ スプリット解除 → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット
（スプリット計測 → スプリットタイム表示）

●1・2着同時計測

Ⓓ スタート → Ⓐ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓓ 2着ゴール → Ⓐ 2着タイム表示 → Ⓐ リセット

タイマーの使い方

Ⓒ ボタンを押して、タイマーモードにします。

タイマーは 1 分単位で 24 時間までセットできます。セットした時間を経過（タイムアップ）すると、10 秒間電子音が鳴ります。

■ タイマー時間のセット

1. セット状態にする

タイマーモード（計測リセット状態）のとき

Ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けます

➠「時」が点滅します。



2. 「時」をセットする

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➠ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りします。
※ 1 分単位で 24 時間までセットできます。
※ タイマー時間を 24 時間に設定するときは、表示を“0：00”にします。

3. 「分」をセットする

Ⓒ ボタンを押します ➠「分」が点滅します。「分」も「時」と同様に Ⓓ または Ⓑ ボタンでセットします。

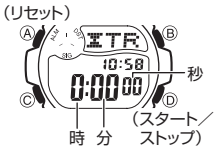
4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します ➠ 点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

■ タイマーの使い方（減算計測のしかた）

タイマーモードのとき **Ⓓ ボタンを押します**

➠ Ⓓ ボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。
※ 計測は 1 秒単位で行ないます。



★計測ストップ後 Ⓐ ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります（リセット）。
★ロスタイムがあるときは、Ⓓ ボタンでストップ後、もう一度 Ⓓ ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

■ タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10 秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

■ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。